

2022 年度

学校推薦型選抜

〔文化活動に優れた者の推薦〕

（公募推薦）

書類予備審査

■文化活動に優れた者の推薦（公募）書類予備審査

本学の伝統・学風を理解し、それらを継承する意欲を持った学生を入学させるという入学試験の主旨に基づいて、入学者を選抜します。

多様な文化活動についての能力を有する学生を迎え、個別の能力のある学生を育成することで、社会に幅広く活躍できる人材を送り出すことにより文化活動の振興に寄与することを目指します。

【募集定員】

学部	学 科	定 員	学部	学 科	定 員
文 学 部	英文学科	4名	工 学 部	機械知能工学科	2名
	総合人文学科	1名		電気電子工学科	2名
	歴史学科	3名		環境建設工学科	2名
	教育学科	1名		情報基盤工学科	2名
経済学部	経済学科	5名	教 養 学 部	人間科学科	2名
	共生社会経済学科	2名		言語文化学科	2名
経営学部	経営学科	3名		情報科学科	2名
法 学 部	法律学科	4名		地域構想学科	2名

【出願資格】

次のすべてに該当する方です。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した方、または2022年3月卒業見込みの方
 - (2) 調査書の全体の学業成績の状況が3.5以上の方
 - (3) 本学への入学を専願とし、入学後も学業と出願する学生団体での活動を両立させる強い意志と能力を持ち4年間活動を続けることができる方
 - (4) 学力・人物共に優秀であり、高等学校・中等教育学校在学中にクラブ活動等で活躍し、クラブの顧問等教員および学校長からの推薦による方
- ※ 対象となる文化活動は、本学の公認する学生団体に限り（右ページ参照）。

文化活動に優れた者の推薦を希望する方は、総合型選抜A日程第二次選抜には出願できませんので注意してください。

■書類予備審査申請について

【書類予備審査】

実績評価により、受験資格を認めるかどうか審査します。

出願を希望する方は、「文化活動実績の評価等に関する書類予備審査」を必ず受けてください。

【申請期間】

2021年9月17日（金）～9月24日（金） 12時必着

【申請手続】

申請書類

1. 文化活動に優れた者の推薦 書類予備審査申請書（様式1）
2. 文化活動の活躍の記録（様式2）

申請方法

必ず簡易書留郵便で、申請期間内に到着するようアドミッションズ・オフィスへ郵送してください。
封筒には「文化活動推薦予備審査申請書在中」と朱書きしてください。

提出先

〒980-8511 仙台市青葉区土樋1丁目3-1 東北学院大学 アドミッションズ・オフィス 宛

【審査料】

無料

【評価通知】

2021年10月8日（金） 評価結果は、評価通知日に出願者へ発送します。

受験資格を認められた方には、「文化活動に優れた者の推薦募集要項」と対象団体の活動内容についての詳細を同封いたします。

【新型コロナウイルス感染症の対応について】

新型コロナウイルス感染症の影響により、募集要項等に記載されている内容（選抜の方法・日程・会場など）に変更があった場合は、大学ホームページでお知らせしますので、出願及び試験の前には必ず確認してください。

■対象となる文化活動

文化活動名	団体名
応援団	応援団
チアリーディング	チアリーディングチーム
	キャロラズ（女声合唱）
	グリークラブ（男声合唱）
	ヒムネンコール（混声合唱）
	宗教部聖歌隊（混声合唱）
吹奏楽	シンフォニック・ウィンド・アンサンブル（S.W.E）
美術	美術部
書道	書道研究部
英語	英語会（E.S.S.）
演劇	演劇部
放送（制作・技術・アナウンス等）	放送会
ロボット製作	ロボット研究会

文化活動団体の活動内容

団体名	部員（団員）数	部（団体）の主な活動内容
	主な活動場所	
応援団	男3 女1	式典や体育会各部の応援を通じ、全学生のリーダーとして大学全体を盛り上げることを目的としています。青山学院大学や北海学園大学との定期戦、仙台六大学野球等では、チアリーディングチームや吹奏楽部と共に活動を行い、全日本学生応援団連盟演舞会にも参加しています。創団70年以上の歴史と伝統を誇り全国、東北地区応援団の統率校として活躍しています。
	泉キャンパス	
チアリーディング チーム	男0 女26	DAISYS（ダイジーズ）は、東北・北海道初のチアとして発足、昨年度に創部40年を数えました。体育会の応援活動や式典・大学祭等の文化活動を推進し、学外のイベントへも多数参加する等、大学を広くアピールする活動をしています。仙台六大学野球リーグ戦応援のほか、青山学院大・北海学園大との定期戦では隔年東京と札幌へ遠征します。練習は週2回、シーズン中は土日活動します。
	泉キャンパス	
キャロラズ （女声合唱）	男0 女1 <small>通常は音楽室ですが、今年度はzoom上で練習しています。</small>	キャロラズは、現在部員が1名しかいないため、聖歌隊と一緒に練習を行っています。主な活動は、学内外のイベント参加です。練習は、木曜日の16時から17時半まで行っています。今年は、コロナ禍の影響で集まって練習することができないために、zoom上「歌の集い」に参加して練習しています。
グリークラブ （男声合唱）	男0 女1	活動は週一回の泉または土樋で、ジャンルにこだわらず歌っています。5月に多賀城文化センターで行われる宮城県合唱祭、6月は文化団体連合におけるパフォーマンスとしての泉キャンパス礼拝堂での合唱、楽天球場における国家斉唱の依頼も楽天広報より来ます。水曜礼拝での合唱は聖歌隊と合同です。後期は10月の大学祭でのパフォーマンス、12月のクリスマス礼拝も聖歌隊と合同です。
	泉：音楽室 土樋：音楽室	
ヒムネンコール （混声合唱）	男 女 泉キャンパス	現在は休部しています。
宗教部聖歌隊 （混声合唱）	男10 女9 泉キャンパス礼拝堂	大学の有志学生たちと一緒に、音楽礼拝で賛美歌を唄っています。毎年開催される「宗教音楽の夕べ」では高度な曲にもチャレンジして参加します。秋からは、クリスマス礼拝に向けてヘンデルの「メサイア」の練習を開始し、本番ではプロと共演します。
シンフォニック ウィンド アンサンブル （S.W.E）	男11 女31	夏の吹奏楽コンクールと冬の定期演奏会を中心に、大学の諸行事での演奏や運動部への応援、ボランティア演奏など年間を通して精力的に活動を行っています。また、60年以上続く青山学院大学と北海学園大学との定期戦では隔年で東京と札幌に遠征し応援と演奏会を行います。仲間とともに協力し合いながら、日々目標達成に向けて演奏技術を磨いています。
	土樋・泉キャンパス	
美術部	男3 女16	展示会にむけた作品制作を主に行っています。制作内容は多岐にわたり、水彩画や油彩画の他にも、道具や材料を工夫したアートを生み出す学生も多く在籍しております。学外施設を利用した展示会や、他の大学と合同での展示会など発表の機会を多く設けております。
	泉キャンパスアトリエ室	
書道研究部	男7 女25	創部57年目の伝統ある文化活動団体です。大学祭での展覧会や東北大学との合同展覧会など、学内外で作品を発表しています。大学祭や学外のイベントでは、書道パフォーマンスなども行います。部員は初心者から高い技能を持つ者にいたるまで様々で、講師の指導のもと、確かな技能・知識を学ぶことを心がけています。週2回の練習会、夏休み・春休みの強化練習会や合宿など、それぞれのペースで和気藹々と練習を行っています。
	泉・土樋キャンパス	
英語会 （E.S.S.）	男6 女8 泉キャンパス	本学文化活動団体で最古の歴史を誇る英語会（E.S.S.）は、先輩たちの残した輝かしい業績を継承し、現在も英語による演劇上演・スピーチ・ディスカッションなどのコンテストを通して精力的に活動を行っています。東北における大学でも屈指の英語会（E.S.S.）として存在を示し続けています。
演劇部	男16 女15	4、5月には新入生歓迎行事や公演会を行っています。また、8月には新入生を交えた公演をしています。大学祭でも公演を行っており、その宣伝などを兼ねて出店も行っています。2月には卒業公演を行い、年に4回の公演があります。また、年間を通して他大学や一般の劇団の公演やワークショップに参加し、演劇についての知識・技術を学んでいます。
	泉・土樋キャンパス	
放送会	男15 女20	放送会は現在、約35名が在籍しており、報道部、制作部、技術部の計3部で活動しています。主な活動内容はお昼の学院放送やラジオドラマ制作、ラジオ番組収録などです。この他に、不定期でYouTubeへの番組投稿も行っています。また6月に青山学院大学・北海学園大学で定期戦の取材を、8月に夏期合宿を行っています。さらに10月には大学祭（泉：泉祭特別放送・土樋：放送祭）に参加しています。
	泉・土樋キャンパス （スタジオ・会室）	
ロボット研究会	男5 女0 多賀城キャンパス	例年はロボットコンテスト出場や学祭での展示用のロボット開発を主な目標として活動しています。一方、当会はロボットメカトロ実践教育という面を持ち、講義等で習う専門知識に加えて実際にものづくりを経験することで、メカ、電子回路、ソフトウェアなど広範の技術を身につけます。活動も4年生や大学院生のいる研究室で行います。五橋移転後は五橋の研究棟での活動となる予定です。

※より詳細の説明については、予備審査通過者に改めてお送りします。

■書類予備審査申請記入上の注意

1. 文化活動に優れた者の推薦 書類予備審査申請書（様式1）

（1）記入にあたっての注意

- ・申請者本人が記入してください。
- ・黒のボールペンで記入してください。
- ・訂正の際は、訂正のように二重線を引き、訂正印を用いてください。修正液等は使用しないでください。
- ・用紙が同じ大きさであれば、申請用紙をコピーしたものに記入してもかまいません。

（2）「文化活動名」について

- ・「文化活動名」の欄は、高等学校・中等教育学校在学中に活動実績を有し、大学でも引き続き行う文化活動名を記入してください。前ページの「対象となる文化活動」を参照してください。
- ・「役割」の欄は、部長、副部長、会計、パートリーダーおよび担当の分野（例：合唱であればパート、吹奏楽であれば楽器名、放送であればアナウンサー、ディレクター等）等、文化活動で担った内容を記入してください。

（3）「主な活動・記録」について

- ・「主な活動・記録」の欄は、高等学校・中等教育学校での活動を学年ごとに記入してください。
- ・「主な出場大会・コンクール等」は、大会に出場した方のみ記入してください。大会・コンクール名は省略せず、必ず正式名称で記入してください。複数の大会に出場した場合は、成績の良い大会から順に2つ記入してください。
- ・大会やコンクール等で賞、順位等がある場合は、大会の規模も含めて具体的な内容を「成績・記録・活動内容」の欄に記入してください。
- ・活動内で中心的な存在として活躍したことがあれば、その内容を具体的に記入してください。

※2022年度入試の特例

新型コロナウイルス感染症拡大により、各種のスポーツ・文化関係の行事や大会等が中止、延期又は規模縮小等がされている状況を考慮し、不利益を被ることがないように配慮いたします。

（4）「指導教員の所見欄」について

- ・高校生、中等教育学校生の方は、在学する学校の指導教員に記入してもらってください。学校外の団体に所属している活動の場合でも、必ず在学する学校の教員の記入が必要になります。
- ・所見を記入する教員は、クラス担任や部活動顧問の教員等、何らかの形で申請者を指導している教員であれば誰でもかまいません。
- ・学校を既に卒業した方は、在学時の指導教員に記入してもらってください。

（5）「学習成績の状況」について

- ・指導教員が記入し、出願する時点での最新の学習成績の状況を記入してください。
- ・「全体の学習成績の状況」のほかに、学習成績の状況の高い5教科（5科目ではない）について教科名と学習成績の状況を記入してください。ただし、学科によって指定されている教科がある場合は、必ずそれを含めて5教科記入してください。

2. 文化活動の活躍の記録（様式2）

- ・申請者本人が作成してください。様式1に記載した「主な活動・記録」について、資料を添付してください。添付資料として、賞状、認定証、新聞記事、雑誌等の切り抜きのコピーを枠内に重ならないように貼付してください。複数枚になる場合は様式2をコピーしてください。

お問い合わせ： 東北学院大学 学生部 学生課 TEL 022(264)6471

(様式1)

審査番号	
------	--

※この欄には記入しない

東北学院大学

2021年 月 日

2022年度

文化活動に優れた者の推薦

書類予備審査申請書

志望学部学科	第一志望	学部	学科
	第二志望	学部	学科

※志望学科は第2志望まで必ず記入すること。ただし、文系(文・経済・経営・法・教養学部)は文系内、工学部は工学部内とする。

フリガナ					出身校	都・道府・県	国立・公立・私立
氏名	印					学校	
生年月日	(西暦) 年 月 日	性別	男・女		(西暦) 年 3月	卒業見込・卒業	
現住所	郵便番号	—	電話	—	—	—	
	都・道府・県						

文化活動名	高校での文化活動・団体名	役割(部長・副部长・楽器・パートなど)

主 な 活 動 ・ 記 録			
1 学 年	主な出場大会・コンクール等	①	②
	成績・記録・活動内容		
2 学 年	主な出場大会・コンクール等	①	②
	成績・記録・活動内容		
3 学 年	主な出場大会・コンクール等	①	②
	成績・記録・活動内容		

- 裏面も必ず記入してください。
- 大会・コンクール名は省略せず、必ず正式名称で記入してください。
- ※ 新型コロナウイルス感染症拡大により、各種のスポーツ・文化関係の行事や大会等が中止、延期または規模縮小等がされている状況を考慮し、不利益を被ることがないように配慮いたします。

志望学科(第一志望)を選んだ理由

指導教員の所見欄

高等学校・中等教育学校のクラス担任やクラブ活動の顧問等の教員は、本学が申請者を評価する上で参考になる事柄を記入してください。

記載者

印

【連絡先】

学校名

学校の住所 〒

電話 - -

FAX - -

学習成績の状況

全体の学習成績の状況と学習成績の状況の高い5教科を学校の教員が記入してください。

教科	全体					
学習成績の状況						

※ 下記の学部学科への申請者は、指定された教科の学習の状況を必ず記入してください。

文学部 英文・総合人文・教育学科 「外国語(英語)」

経済学部 経済学科 「国語」「数学」「外国語(英語)」

経営学部 経営学科 「国語」「数学」「外国語(英語)」

法学部 法律学科 「国語」「数学」「外国語(英語)」

教養学部 言語文化科 「国語」「外国語(英語)」

教養学部 情報科学科 「数学」

工学部 全学科 「数学」「理科」

既卒者の方のみ記入

学校卒業後、文化活動はどこで続けましたか。

1. [] の一員として
2. どこにも属さず自分で
3. その他 []

文化活動の活躍の記録

氏名		枚中の
----	--	-----

重ね貼り禁止

(貼付資料が複数枚ある場合はこの用紙をコピーし、貼付してください)

【注意】

- 賞状、認定証、新聞記事、雑誌等の切り抜きのコピーを**この枠内に貼付**してください。
- 各貼付物には大会名、年・月、掲載紙誌名を添え書きしてください。
- 添付資料は重ね貼りをしないでください。**大きいものはこの用紙の枠からはみ出さないように縮小してから貼付してください。
- 用紙が複数枚必要な場合は、この用紙をコピーし、貼付してください。この用紙が複数枚になったとき、例えば3枚の場合は右上の「枚中の」は3枚中の1、3枚中の2、3枚中の3と記入してください。